共に考えよう！国際化の中で稼げる農業

～ここに結集 日本の施設園芸・植物工場技術～

出展案内

gpec

Greenhouse Horticulture &
Plant Factory Exhibition / Conference

施設園芸・植物工場展

2016.7.27 水 ▶ 29 金

東京ビッグサイト 東ホール
10:00 ▶ 17:00

www.gpec.jp

主催／一般社団法人 日本施設園芸協会　共催／アテックス株式会社

後援／農林水産省・経済産業省・全国農業協同組合中央会（JA全中）・全国農業協同組合連合会（JA全農）・全国農業会議所・（公社）全国農業共済協会・農林中央金庫・（株）日本政策金融公庫（順不同、一部申請中）

主催者あいさつ

施設園芸・植物工場展2016（GPEC）がいよいよ始動いたします。言うまでもなくGPECは、施設園芸・植物工場に特化した我が国唯一の専門展示会で、今回は第４回目を迎えます。

安倍総理は、第３の矢の成長戦略の中で、農業の成長と活性化に努めることを表明しています。中でも成長が期待できる「施設園芸・植物工場」は、農業の先頭に立って見本を示す旗艦にならなければならないと私たちは考えております。総理および林農林水産大臣（当時）は、相次いでオランダを訪れ、その進んだ技術とともに、生産から流通までの一貫したシステム、すなわち産官学の智の集積であるフードバレーと呼ばれる仕組みに強い印象を受け、我が国でもこれを実現すべく、全国10拠点を選定して「次世代施設園芸導入加速化支援事業」を推進しています。この事業については、前回GPEC2014のセミナーでも、林大臣自らによってその概念が紹介されました。今回は､実際に稼働を始めた各拠点の､より具体的な活動や成果を紹介できるものと期待されます。

GPECは当初から、２年に一度、農閑期である7月末に、アクセスのよい東京ビッグサイトで開催することを決めて出発しております。協会としても来場者の主体は、この産業を支える生産者であることを自覚し、来場されたすべての方が、必ず何がしかのヒントをお持ち帰りいただける展示会となることを願って、多彩なセミナーなどの企画をしてきました。その結果、生産者を中心にほんとうに多くの方々が全国から来場され、大きな満足感が得られたと評価されておりますし、展示に参加された企業等の皆様からも非常に高い評価を頂いております。

以上の姿勢は今回の展示会でも継承されます。私たちも前回を更に上回る来場者数を目指して始動を開始いたします。開催までに複数回発行される「GPEC NEWS」等を通じて、全国の隅々までGPECの名が知られ、仲間を誘って来場していただけるように最大限の努力を払う所存であります。関係企業等の皆様におかれましても、ぜひこの展示会に出展され、私たちと一緒にこの展示会を盛り上げるためのご意見、ご注文をお寄せいただけたらと存じます。

一般社団法人 日本施設園芸協会
会長　**篠原　温**

開催概要

名　　称	施設園芸・植物工場展 2016（GPEC） Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference
会　　期	2016年7月27日（水）～ 29日（金） 開場時間 10：00 ～ 17：00
搬　　入	2016年7月25日（月）～ 26日（火）
搬　　出	2016年7月29日（金）　閉場後～ 22:00
会　　場	東京ビッグサイト　東ホール
主　　催	一般社団法人 日本施設園芸協会
後　　援	農林水産省、経済産業省、 全国農業協同組合中央会（JA全中）、 全国農業協同組合連合会（JA全農）、全国農業会議所、 （公社）全国農業共済協会、農林中央金庫、 （株）日本政策金融公庫（順不同、一部申請中）
共　　催	アテックス株式会社
協　　賛	施設園芸・植物工場関連団体
展示規模	国内外230社・団体（目標）
来場者数	国内外40,000名（目標）
入 場 料	1,000円（税込） ※来場登録制 ※Web事前登録者・招待券持参者は無料
同時開催展	食農・就農交流展 アグリ・ビジネス・ジャパン稼げる農業ビジネスEXPO

GPEC2016実行委員会

委員長
丸尾　達　千葉大学大学院　園芸学研究科 教授

林　真紀夫	（前）東海大学　工学部 教授
大出　祐造	（株）誠和。　代表取締役社長
大林　厚	三菱樹脂アグリドリーム（株）　取締役社長
大山　寛	全国野菜園芸技術研究会　会長
柿沼　秀明	渡辺パイプ（株）　執行役員 グリーン事業部長
久米　寛二	イノチオアグリ（株）　専務取締役 兼 設計工務本部長
鈴木　秀典	（株）大仙　取締役会長
高市　益行	農研機構 野菜茶業研究所　野菜生産技術研究領域長
中澤　秀樹	全国農業協同組合連合会　生産資材部 園芸資材課 課長
中村　謙治	エスペックミック（株）　環境モニタリング事業部長
福田　晴久	ネポン（株）　代表取締役社長
安井　一郎	AGCグリーンテック（株）　代表取締役社長
久保田光昭	アキレス（株）　農業資材販売部長
伊藤　一貴	カネコ種苗（株）　常務取締役 施設部長
小田　文明	クボタアグリサービス（株）　取締役 農業施設部長
坪田　吉啓	（株）サカタのタネ　資材統括部長
大西　亮造	サンキンB&G（株）　取締役事業部長
丸　裕彦	シーアイ化成（株）　取締役（兼）副社長執行役員
茂木　実時	東都興業（株）　専務取締役 営業本部長
橋本　誠	トキタ種苗（株）　資材部長
川西　裕康	トヨハシ種苗（株）　代表取締役社長
藤田　英樹	パナソニック（株）　渉外本部 渉外部 部長
濱口　聖児	富士電機（株）　食品流通事業本部 総合技術部 部長
古田　幹雄	フルタ電機（株）　最高顧問
相馬　厚司	ヤンマー（株）　東京支社企画室専任部長

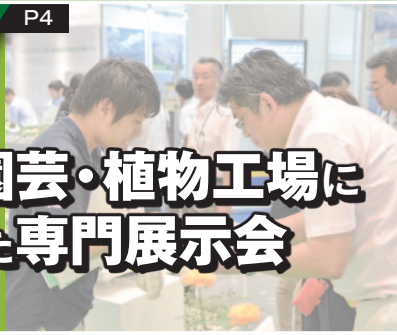
（順不同・敬称略）※役職は就任時

GPECの特徴

P4

特徴 1

施設園芸・植物工場に特化した専門展示会



P6

特徴 2

抜群の認知度！約半数を占める生産者の来場比率

P7

特徴 3

質・量ともに充実！情報満載の併催行事

GPEC2016スケジュール

2015年11月
出展申込　受付開始

2016年2月29日
出展申込　締め切り

2016年3月31日
出展料金　支払期限

2016年4月
出展者説明会（東京都内）

2016年7月25・26日
搬入・装飾日

2016年7月27日（水）～29日（金）
施設園芸・植物工場展
GPEC2016

GPEC2014 Report

会　　期 2014年7月23日（水）～ 25日（金）
会　　場 東京ビッグサイト　東４ホール
出展者数 191社・団体
来場者数 38,421名（3日間合計）

出展者の声

・興味本位の来場者より、具体的に検討している来場者が多く、深い話ができた。
・熱心で専門的な来場者が多い。
・来場者が途絶えない。
・海外からの出展に加え国内の中小企業など、出展者の顔ぶれが多彩。
・展示テーマごとにエリア・ゾーン分けされている。
・来場者と出展者の距離が近く、非常に良い展示会。
・活発な意見交換ができ、生産者の意見を直接聞ける貴重な機会。

来場者の声

・ビニールハウスや植物工場など実物が多く、様々な展示があり参考になった。【国・自治体】
・問題になっていたことをピンポイントで教えてもらえた。【植物工場参入希望者】
・新たな試作機（実証用）を借りられる可能性がでた。【植物工場参入希望者】
・他展に比べ、自分の仕事に直接関係するメーカーに多く会えた。【生産者（個人）】
・トマトの試食を多数行ったが、どれも味が濃く、色々な種類があることを改めて知った。【生産者（個人）】
・栽培の参考になったし、今後利用できるかもしれないシステムを知ることができた。【生産者（法人）】
・農業へのICT の活用例を学ぶことができた。【その他（ICT）】
・３日間ともセミナーの内容が豊富で、最新動向をつかむことができた。【農業参入希望者】
・海外の技術が進んでいる事を知れて、とても有意義だった。【生産者（法人）】

特徴 1

施設園芸・植物工場に特化した専門展示会

●食品流通、飲食業などさまざまな方面から期待を集め、就農希望者の人気も高い施設園芸分野。一方、栽培品目も多様化し、他業種からの参入も相次ぐ植物工場分野。今では国内に留まらず、海外にも各技術の輸出・提供が始まっています。
●GPECは、農業の成長と活性化を担う存在として最も期待される二分野をテーマにした、“国内唯一”の専門展示会です。二分野に特化することで、出展者・来場者が厳選され、前回会期中の商談率は86.7%に達しています。
●環境制御技術やICTをはじめ栽培から収穫、加工・出荷に至るまで、常に技術が進化する各種設備・資材・機器が出展対象。「収量アップ」「品質向上」「コスト削減」など明確な目的を持つ生産者等との濃密なビジネスマッチングを創造します。

出 展 対 象

施設本体・資材

ハウス・太陽光利用型植物工場
○栽培施設・資材
・ハウス本体
・ハウス構成部材・部品
・外張フィルム
（農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板 など）
・内張フィルム、保温・遮光資材
・防虫・防風・防獣ネット、防草シート
・被覆材構成部材・部品

人工光型植物工場
○栽培施設・資材
・植物工場本体
・植物工場本体構成部材・部品

付帯設備・機器

施設園芸用
○カーテン装置
○自然換気・強制換気装置
（天窓、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇 など）
○冷・暖房装置
○光合成促進装置（炭酸ガス発生装置 など）
○灌水・散水装置
○防除・土壌消毒装置（動力噴霧機、無人防除機 など）
○養液栽培・養液土壌栽培装置
○栽培ベッド
○栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）
○果樹棚装置
○補光装置（電照装置を含む）
○局所加温装置
○収穫機器・運搬資材
○その他 付帯設備・機器・装置

植物工場用（太陽光利用型・人工光型）
○光環境装置
（LED、蛍光ランプ、冷陰極ランプ、無電極ランプ など）
○給排水処理プラント装置
○栽培ベッド
○栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）
○収穫機器・運搬資材
○その他植物工場用 付帯設備・機器・装置

生産管理機器・資材

種苗、育苗資材、育苗システム
種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢 など

農業ICT
農業クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、ネットワークカメラ、タブレット端末 など

環境制御装置・技術
光量・温度・湿度・CO_2・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、計測・制御システム など

肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM
有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、土壌改良剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービス など

その他

自治体・団体
大規模農場・植物工場を誘致したい自治体・海外大使館、次世代施設園芸拠点などの取組みをPRしたい自治体・農商工団体、その他の農業関連団体・研究機関 など

リース・融資
リース会社、金融機関、団体 など

メディア・書籍
新聞社、出版社、インターネットメディア など

特設ゾーン

省力化

～高齢化や就農人口の減少などの課題に対し、研究・開発が進められる　省力化機器・資材を集中展示！～

●アシストスーツ、サポートウェア、自動施肥機、自走式防除機、自動収穫機、収穫ロボット、自動搬送機　など

省エネ・新エネ・再生エネ

～高騰する燃料コストへの対応策はもちろん、副収入源としても注目される　最新エネルギーソリューション！～

●省エネ型ヒートポンプ、木質ペレット加温機、バイオマス製品・技術、太陽光発電システム・施工サービス、再生可能エネルギーシステム　など

気象災害・熱中症対策

～台風や洪水、降雪、地震などの自然災害、さらに、農作業中の熱中症対策を緊急提案！～

●気象情報・予報・受配信システム、除雪機・資材、強風対策、停電対策、ハウス補強部材・資材、震災対応型燃油タンク、非常用電源、熱中症計、冷却剤、飲料・サプリメント　など

高機能植物・薬草生産

～新進気鋭の栽培技術に　食品のみならず、医療業界からも高まる期待！～

●施設園芸・植物工場で高機能植物（機能性野菜、サプリメント用食品）や薬草生産に取組む企業、専用種子・種苗、関連機器・資材　など

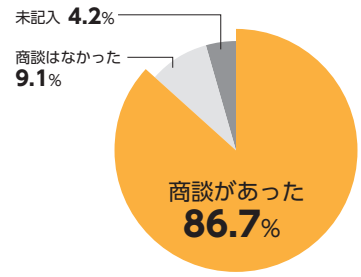
流通・加工

～収穫した作物を“安全に”“良い鮮度で”“美味しく”、消費者に届けるための先端技術・機器を一堂に！～

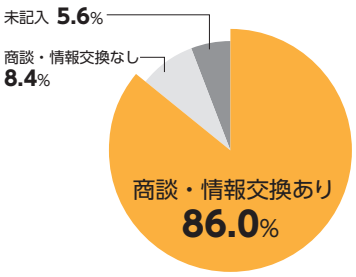
●搬送器具、自動搬送機械、コンベア、レール、選果機、選別機、野菜・青果物洗浄機、機能水・電解水生成装置、異物検出・除去装置、計量機、梱包機、温度管理システム、トレーサビリティ、出荷ケース、コンテナ、パレット、包装機器・資材、集出荷施設、物流・運送システム 、予冷施設・機器、冷蔵・保冷庫、冷蔵装置、温度管理機器・資材、貯蔵庫・施設、加工施設、調理・加工器具、フードスライサー・カッター、自動皮むき機、乾燥機、充填機、衛生管理資材 など

GPEC2014 データ　～出展者アンケートより

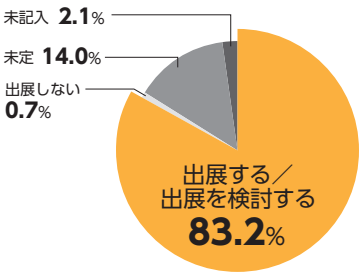
会期中における来場者との商談は？



他の出展者との商談・情報交換は？

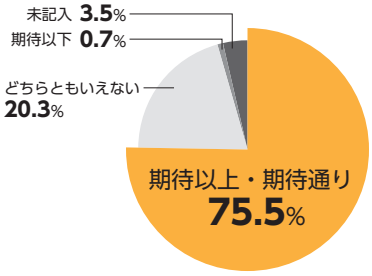


次回の出展参加について

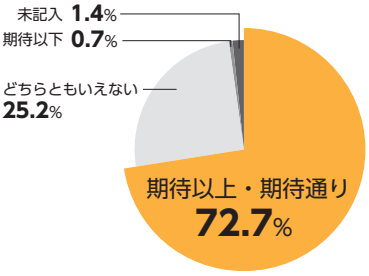


GPEC2014 の出展に対する評価は？

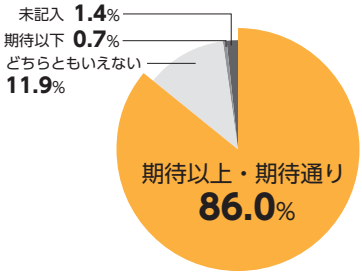
－有益な商談の場として－



－新規顧客獲得の場として－



－販促・ＰＲの場として－



特徴 2

抜群の認知度！ 約半数を占める生産者の来場比率

●GPECが開催される夏期は、多くの施設園芸農家が農閑期であり、次期の栽培計画や資材の買い替え等を検討します。さらに、全国からの好アクセスを誇る東京ビッグサイトが会場であり、前回は生産者等の来場が約5割、農業団体も含めると6割に達しました。

●各種メディアや全国のJA、生産者同士の口コミなどを通じて、GPECの認知度と期待感は高まっています。来場する生産者たちは明確な目的を持ち、熱心な方が多いことから、GPECには以下の出展メリットが期待できます。

・新規顧客の獲得　・既往顧客との交流深化　・市場調査　・潜在ニーズの掘り起こし
・企業PR　・新製品発表、意見収集　など・・・

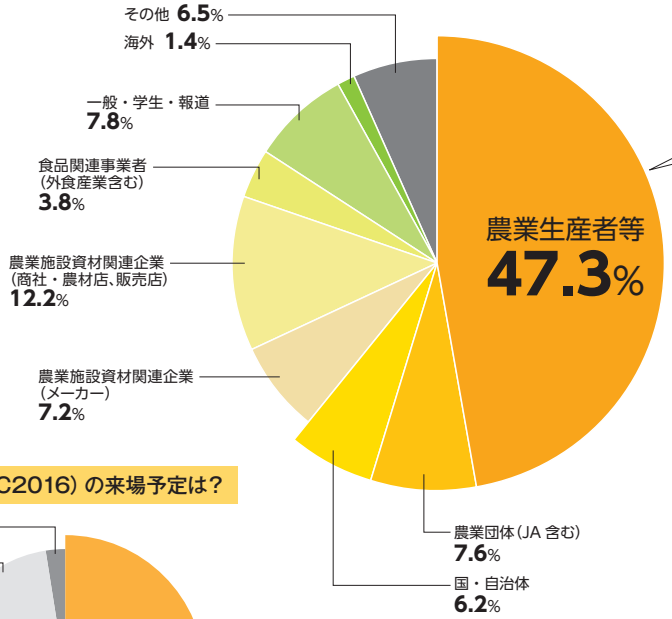
主な来場対象

施設園芸生産者、植物工場事業者をはじめ、将来の就農・農業参入を目指す個人・企業までもが来場ターゲット！
既存・潜在顧客のニーズ確認、情報収集に真価を発揮、多彩な異業種とのビジネスマッチングにも最適！

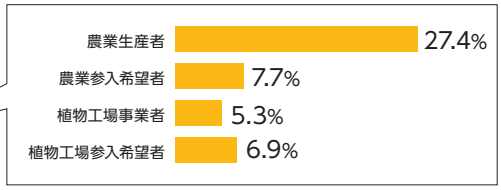
- 農業生産者・参入希望者
- 植物工場事業者・参入希望者
- 農業団体（JA含む）
- 国・自治体
- 農業施設資材メーカー
- 農業施設資材関連流通事業者（商社・農材店、販売店）
- 食品メーカー・飲食関連事業者
- 一般・学生

GPEC2014 データより

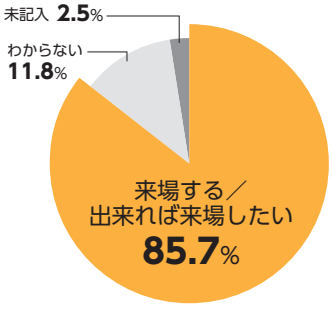
GPEC2014来場者　業種別比率



農業生産者等内訳



次回（GPEC2016）の来場予定は？



「GPEC会場で見たい製品は?」

農業生産者・参入希望者

- ハウス内の環境測定機器
- 生産管理システム
- 高機能性を持つ資材各種
- 保温資材
- 水耕栽培関連
- 青果物の鮮度を保つ包装資材
- 土壌改良剤
- オランダのメーカー（トマト栽培）
- 省エネルギー機器、ガスヒートポンプ
- イチゴの新品種、夏イチゴの栽培方法…
- 自動施肥技術
- 農業IT
- 柔軟性のあるハウス資材
- 断熱資材
- 細霧冷房
- 育苗用資材
- 農薬、肥料

植物工場事業者・参入希望者

- 環境制御機器
- 低コストな冷暖房
- 栽培用パネル
- 植物工場での栽培に適した種苗
- 自動ハウス換気システム…
- 光合成量の観測機器
- 最先端LEDシステム
- 人工光型植物工場

GPEC2016は、生産者の来場比率50%超を目指します！

特徴3

質・量ともに充実！情報満載の併催行事

●GPECを主催する(一社)日本施設園芸協会は農林水産省の指導の下、政府機関や生産者団体、関連団体・大学・研究機関などと強力な連携体制を有しているため、膨大かつ正確な情報を発信できます。
●最先端の研究内容や国内外の最新動向が語られるセミナーは毎回、生産者はもちろん、他業種からも高評価を得ています。さらに、実機展示やデモンストレーション、プレゼンテーションなど工夫を凝らしたイベントを通じて、実践的な情報を提供します。
●GPECのコンセプトは 「政府・メーカー・生産者が一丸となって、日本の施設園芸と植物工場の将来を考えていく」ことです。来場者にとっては『農業の現実と理想』を一度に体感・共有できる機会です。意欲の高い生産者たちとぜひ活発な商談、情報交換を行ってください。

併催行事予定

セミナー

主催者セミナーでは、省庁による施設園芸･植物工場に関する国内政策をはじめ、海外先進国の動向、生産者による経営手法などが講演されます。さらに、有識者による最新の研究事例や栽培に関する最新技術の紹介など、膨大な情報を出展者も入手できます。
また、毎回多くの企業が参加する出展者プレゼンテーション。新製品や企業の新しい取り組みの発表など、有効にご活用いただけます。詳細について次ページ「出展者プレゼンテーション」をご覧の上、ぜひ前向きにご検討ください。

主催者展示

施設園芸、植物工場分野のトレンドを捉えた実機展示や、様々な事業者の取り組みを紹介しています。前回は植物工場モデル展示や東日本大震災からの復興状況の報告、統合環境制御システムのデモンストレーションやプレゼンテーション、政府情報の発信などが行われました。今回もすでに、会期に向けた内容の検討・調整が行われています。

生産者相談コーナー

生産者が抱える課題を各分野のエキスパートに相談できる、毎回大好評のコーナー。個人農家、農業法人を問わず、栽培方法や経営、補助金制度に関する疑問などを解決した熱心な生産者たちは、その後各社のブースへ適切な機器・資材を探しに会場内を巡ります。
今回は、テーマおよびエキスパートをさらに拡大して展開します。

同時開催展

食農・就農交流展

生産者のための販路拡大・人材確保を目指す展示会。
来場する食品製造業や就農希望者はGPECへもプラスの効果！

アグリ・ビジネス・ジャパン 稼げる農業ビジネスEXPO

農林業と経済界の連携促進を目指す展示会。
農業法人、新規参入の異業種企業に加え、投資家・金融機関等が来場。GPECへの相乗効果大！

プロモーション

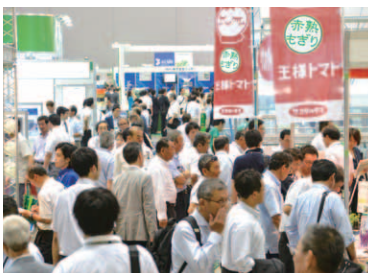
事務局では、様々なPR活動を展開。最新のトピックスを発信しながら、来場者が明確な目的を持って来場できるよう促します。

入場引換券&招待券

来場者動員ツールとして最も効果が高い招待券。来場予定者に直接届けることが来場を決める一番の要因です。事務局では5月頃、全出展者に招待券を無料で提供します。さらに今回は、出展申込締切（2016年2月29日）までに出展申込を済ませた方に、「GPEC2016入場引換券ハガキ」をお送りします。招待券に先駆けたPRツールとしてご利用ください。

GPEC NEWS&メルマガ　～PRメッセージ～

事務局が編集するNEWS、メールマガジンでは、出展者が出揃うまでの傾向や予定製品、さらに各社の見所、PRメッセージなどを常に紹介していきます。出展申込書の「PRメッセージ」欄に必ず、生産者をはじめ貴社のターゲットに向けたメッセージを記入してください。



公式Webサイト

GPECの基本情報や併催行事、出展者情報などを随時更新します。
出展者・製品検索システムも拡充し、来場者が自分の目的に合った企業や製品を見つけやすくするなど、来場者と出展者のビジネス交流をアシストします。

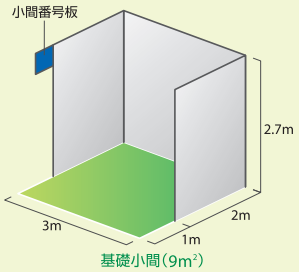
出 展 要 項

小間規格について

1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を事務局が設置します。

※独立小間にはパネルを設置しません。
※角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。
※カーペットはありません。(別途有料)

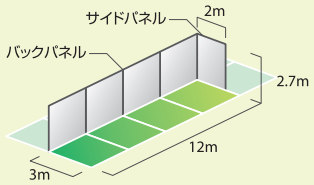


基礎小間(9m²)

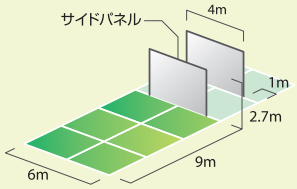
2) 小間規格

小間(9m²) は以下の3種類があります。

・単列小間　・複列小間(4小間以上)　・独立小間(12小間以上)



単列(シングル)小間・4小間例



複列(ダブル)小間・6小間例

3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者および事務局が決定します。

申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添) に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

施設園芸・植物工場展(GPEC) 事務局
〒100-0013　東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株) 内
Tel:03-3503-7703　Fax:03-3503-7620

2) 申込締切

申込締切：2016年2月29日(月)　但し、予定小間数に達し次第締切ります。

3) 申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

出展小間料金について

1) 出展小間料金

①会員 324,000円(税込)/1小間 (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)
②一般 367,200円(税込)/1小間 (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

※①は(一社) 日本施設園芸協会会員をさします。
※野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員は、特設「流通・加工ゾーン」への出展に限り、上記会員料金が適用されます。

2) 角小間指定料金

出展お申し込み時に、有料で角小間をご指定いただけます。
54,000円(税込)

※小間数に関わらず、上記の料金です。
※4小間以上お申し込みの場合は、原則として角小間になりますので指定は不要です。
※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します。

3) 出展小間料金に含まれるもの

①出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル)
②招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
③事務局による企画運営費および広告宣伝費
④オフィシャルプログラム・公式WEBおよび会場案内図への社名掲載
⑤事務局による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金に含まれないもの

①出展者の自社小間の装飾、設営、運営費
②自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
③オフィシャルプログラム広告掲載料
④自社出展機器などに対して付保した障害保険料
⑤展示・実演および搬入出の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
⑥法令および展示規則に基づく展示装飾等の改修費用
⑦その他、出展小間料金に含まれない費用

5) 出展小間料金の支払い方法

事務局が申込書記載内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限：2016年3月31日(木)　※振り込み手数料は申込者がご負担ください

[振込先] 三井住友銀行 霞が関支店 普通預金 口座番号6742918
口座名義：施設園芸・植物工場展事務局

6) キャンセル料

いったん申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。
万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受領した日	キャンセル料
2016年3月31日(木) 以前	出展小間料金の50%
2016年4月1日(金) 以降	出展小間料金の100%

ブース展示と最大限の相乗効果　出展オプションメニュー

出展者プレゼンテーション

新製品・サービスの紹介、詳細説明、各種PRなど用途は多彩。
熱心な来場者とのファーストコンタクトに最適！
プレゼンテーション後にブースへ誘導すれば、来場者の理解度はさらに向上！

●実施要領

開 講 日 時：2016年7月27日(水)～29日(金)　各10:00～17:00
会　　場：GPEC会場内　特設ステージ
形　　式：シアター(椅子のみ)
定　　員：100名(予定)
料金／時間：¥54,000(税込)／30分

※レンタル備品のご希望は、事前に事務局へお問い合わせください(別途有料)
[例:パソコン、DVDプレイヤー、机 など]

ガイドブック広告

会場にて無料配布されるGPECの情報誌！
「会期後しばらく経っても捨てられない」と、来場者から大好評！
次回GPECまで続く最長期間の広告を、ぜひご利用ください！

●掲載料金

特定広告

・表4(裏表紙・4色・1ページ)　¥291,600(税込)
・表2(表紙裏・4色・1ページ)　¥270,000(税込)
・表2対向(4色・1ページ)　¥248,400(税込)
・表3(裏表紙内側・4色・1ページ)　¥248,400(税込)
・表3対向(4色・1ページ)　¥226,800(税込)

中ページ広告

・中面(1色・1ページ)　¥86,400(税込)

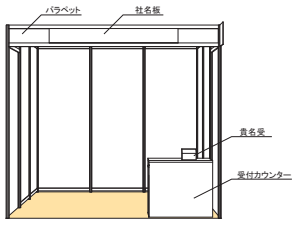
●特定広告の掲載場所は先着順とさせていただきます。
●広告のサイズ：A4判(天地297mm×左右210mm)
●広告原稿提出期限：2016年7月1日(金)
●広告原稿は完全データ(Illustrator、Photoshop、PDF) でご提出ください。
●デザイン製作のご希望および、入稿後の内容変更は別途料金がかかります。

ブース装飾をお手軽に　パッケージ装飾プラン

1小間スタンダード

以下の備品をセット提供
① バラペット
② パンチカーペット
③ 社名板
④ 受付カウンター
⑤ バイプイス
⑥ 貴名受

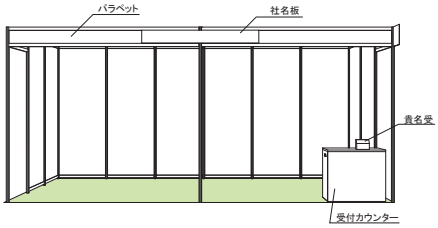
¥72,360(税込)



2小間スタンダード

以下の備品をセット提供
① バラペット
② パンチカーペット
③ 社名板
④ 受付カウンター
⑤ バイプイス
⑥ 貴名受

¥110,160(税込)



本プランのお申し込みおよび、その他のプラン等に関するお問い合わせは、出展者説明会以降に承ります。

お問い合わせ先

GPEC事務局
〒100-0013
東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株) 内
TEL:03-3503-7703　FAX:03-3503-7620
E-mail:ofc@gpec.jp

www.gpec.jp